

平成31年度 伊万里市立黒川幼稚園 学校評価計画

1 園教育目標

☆ 『豊かな心を持ち、いきいきと活動する子どもを育成する』

☆ 子どもの姿

- 明るく元気な子
- みんなと仲良くできる子
- 楽しく活動に打ち込める子

☆ 黒川幼稚園スローガン 「友だち大好き！ 先生大好き！ 幼稚園大好き！」

2 本年度の重点目標

- (1) 個に応じた支援の計画と実践 …… 一人ひとりのねらいを立て、支援の計画、実践を行う。
- (2) 豊かな心の醸成 …… 異年齢縦割り保育、家読の推進を図り、豊かな心の育成を目指す。
- (3) 幼保小連携 …… 保育園、小学校との交流を行い、幼保小の連携を図る。

3 目標・評価

	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
教育活動	◎ 個に応じた指導・支援	・個に応じた支援の充実	○ 幼児一人ひとりの発達課題の把握と家庭と連携した指導・支援	・個に応じたねらいを立て、支援の計画、実践を図るとともに反省を支援に生かす。 ・保育者間の情報の共有と共通した支援。 ・家庭訪問や学期ごとの懇談会を利用して、家庭と連携した取り組みを行う。
	● 心づくり	○ 10項目中の重点視点の取組	○ 異年齢縦割り保育の実践 ○ 絵本の読み聞かせ・家読の推進 ・保護者参加型の保育の取り組みを充実させ、保護者の絵本活動への関心を高める ・絵本の部屋の活用、整備	・全職員共通理解のもとに、異年齢が関わって、試したり工夫したりしながら遊べる環境の工夫をする。 ・縦割りグループによる給食の実施(月・火) ・月に1回の「未就園児とのふれあい保育」の実施 ・読み聞かせた本の記録や紹介 ・家読リレーの実践 ・お薦めの本の紹介やクラスでの読み聞かせ参加への働きかけ ・黒川公民館、町内のお話会との交流 ・絵本の部屋の開放(14:00～15:00) ・本の貸し出しの推進 ・蔵書を増やす
	● 健康・体づくり	○ 10項目中の重点視点の取組 ・外遊びを通じた体力づくりの推進 ・けが、病気予防の指導 ○ 食育の充実	・遊びを通して、遊ぶ楽しさやふれあう喜び、気づくおもしろさ等を体験させ体力づくりへつなげる。 ・保護者へ感染症の情報発信と予防の対策 ・個に応じた給食指導の徹底(少量完食) ・親子給食会や食育研修会等を通して、保護者への啓発を図る。	・友達と遊びながら、気づいたり、工夫したり、試したりして遊びを発展させる環境設定の工夫 ・週1回の園外散歩の実施 ・感染症の情報を発信すると共に、うがいや手洗いの徹底に努める。 ・感染症予防のため、消毒液による床拭きの実施。 ・少量完食を通して食べる喜びを味わうようにする。 ・親子味噌作り、食育講演会、季節の野菜の栽培・収穫等により食の大切さを理解させる。
園運営	● 幼・保・小連携	・保育園(こども園)や小学校との連携の充実及び強化	・隣接した子ども園や小学校との交流を深め、小学校への接続をなめらかにする。	・黒川小学校やたんぼぼこども園との共通理解のもと年間計画に基づいた計画的な交流の実施 ・日常的な交流の促進 ・職員同士の情報交換
	○ 危機管理	○ 食べ物アレルギー等への対応	・職員研修の場を設け、危機管理マニュアル等の理解を図る。 ・食物アレルギーの園児を把握し家庭と連携して、事故防止に努める。	・危機管理マニュアルを全職員に配布し、職員で内容を確認しあう。 ・給食の献立表をチェックし、園児にアレルギー食材が含まれるものは食べさせないようにする。
	● 業務改善 ・教職員の働き方改善の推進	・業務効率化の推進	・会議や研究会の効率化を図る。	・会議等の終了時間の設定や資料の事前配布等を確実に行う。 ・現行の制度をよく理解した上で、業務をより効率的なものにできないか見極めていく。 ・共有フォルダを利用して、データの共有化を行い、効率的な業務遂行に努める。

●は県の共通評価項目 ○は市の共通評価項目 ◎は学校独自評価項目